

ひょうご

子ども未来通信 12月号

http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_000000008.html

令和4年11月24日(木)現在のイベント情報を掲載しております。新型コロナウイルスの影響により、今後変更になる場合がありますので、ホームページ等で確認をお願いいたします。



第31回子ども・子育て会議を開催しました

11月14日(月)に兵庫県公館で「第31回 兵庫県子ども・子育て会議」を開催しました。

会議では、冒頭に片山副知事が「少子化の進行は様々な要因が複雑に絡み合っており、なかなかクリーンヒットとなる対策はないが、出会いから結婚、妊娠、出産、子育てまでの切れ目ない支援を粘り強く取り組んでいくことが必要。幅広いご意見、ご提言をいただきたい。」とあいさつを述べた後、「ひょうご子ども・子育て未来プランに基づく取組の方向性」について審議され、活発な意見交換が行われました。

県では、これらの意見や提言等を踏まえながら、今後の子ども・子育てに関する施策を展開していきます。



令和4年度ひょうご子育て応援賞表彰式を開催しました！



11月24日(木)兵庫県公館において、ひょうご子育て応援賞表彰式を開催しました。

子育てと仕事の両立支援、子育て家庭への支援等に先進的に取り組む2企業・2団体の方々に、生安部長から「ひょうご子育て応援賞」が贈られました。

問い合わせ先：兵庫県福祉部こども政策課
TEL：078-362-4198





兵庫県立美術館 こどものイベントのお知らせ



◇開催予定◇

2022年コレクション展Ⅱ特集2「没後50年 吉原治良の小宇宙」展関連 こどものイベント「探検！吉原治良の小宇宙」

マイクロコスモス

担当学芸員によると、吉原治良さんの作品にはよく見ないと気づかない動物や、似ている形が何枚もの作品に描かれているんだって！どんな作品だろう？

吉原さんについて学芸員の話聞いた後、「小宇宙の探検家」になって作品に描かれた動物や似ている形を探したり、発見したことを報告したりしよう！

日時 2022年12月17日(土)10:30～12:00(受付 10:15～10:30)

場所 レクチャールーム、常設展示室

対象 小学生～高校生

※小学生は保護者同伴

定員 15名(保護者含む)

参加費 無料

※保護者の方は、コレクション展観覧料500円が必要です。

申込方法 下記URL(申込みフォーム)からお申込みください。

※小学生は保護者の方と一緒に活動していただきます。

※11月17日(木)午前10時から受付開始

申込締切 先着順につき、定員に達ししだい募集を終了します。

※キャンセル待ちをご希望の方は、こどものイベント担当(TEL:078-262-0908)までお電話ください。(キャンセルが出た場合のみご連絡いたします。)

★ 詳しくは、兵庫県立美術館ウェブサイト「こどもプログラム」ページを
チェックしてください。

<https://www.artm.pref.hyogo.jp/kids/index.html>



お問い合わせ先：兵庫県立美術館こどものイベント係 TEL: 078-262-0908

兵庫県立美術館では、こども向けに次のようなプログラムも発信しています。

■ 『《橘媛(たちばなひめ)》の人生すごろく』

当館所蔵の彫刻作品 北村四海《橘媛》が生まれてから美術館にやって来るまでの波乱万丈の人生がすごろくになりました！
家族や友達と一緒にぜひ遊んでみてね！



■ つながる ひろがる 美術館

当館ウェブサイト(「こどもプログラム」ページ)にて、館外でも身近に美術に触れることができるプログラムや鑑賞プログラムをご紹介します。

① 「つくって・みる・ひろば」

過去に「こどものイベント」で行ったワークショップの中から、家庭にある身近な材料と道具で取り組むことができるようにアレンジし、ご紹介します。

- ★ <その1> 『くみあわせよう！』
- ★ <その2> 『ヒゲンジツをつくれるか？』
- ★ <その3> 『ふきだし つけちゃおう！』
- ★ <その4> 『マイ・コレクション展』

② みる・みる・ひろば

美術館の楽しみ方や活用方法など、こどもとご家族向けにわかりやすく発信していきます。

- ★ <その1> 『はじめての美術館～兵庫県美のおやくそく』

③ あそんで・みる・ひろば

「遊び」感覚で気軽に取り組みながら当館所蔵作品に親しむことができるプログラムです。

- ★ 「フレームでアート」 <その1> 『マイフレームをつくろう』
- ★ 「フレームでアート」 <その2> 『食べもの大集合！』

身の回りのものにマイフレームをつけて作品に変身させてみよう！



美術館のようせい ノトちゃん

みんな、「こどもプログラム」ページをチェックしてみてくださいね！



☆ 恒例のお正月イベント『考古博 DE お正月』

- ・開催日 令和5年1月2日(月) 13:00~15:30
- ・内容 「考古博パワースポット巡り」
テーマ展示室内で、パワーを感じる展示スポット8箇所をパワースポットとして設定し、そこに設問したクイズを解いていただきます。回答者にはガチャガチャで缶バッジをゲットすることができます。(20~30分程度)
- ・参加費 無料ですが観覧券が必要です。(大人200円、大学生150円 高校生以下無料)
- ・定員 100名 どなたでも参加できます。(先着順 整理券配布 12:30~)

※観覧券不要の無料エリアでは、楽しい古代体験も数多く用意しています。
お正月の博物館へぜひお越しください。

【12月受付の古代体験講座】

* 『琥珀のまが玉をつくろう』

天然の琥珀を砥石で磨いて、いつもと違った色合いのまが玉をつくります。

- ・日時 1月15日(日) 10:00~15:00 ・定員 15名 高校生以上対象 要予約
- ・受付 12/15(木)まで Webまたは往復はがきで ・参加費 1,000円



* 『土偶をつくろう』

ハート形、十字形、みみずく形など、日本各地の土偶を参考に、オリジナルの土偶をつくります。

- ・日時 1月28日(土) 10:00~15:00 ・定員 15名 高校生以上対象 要予約
- ・受付 12/28(水)まで Webまたは往復はがきで ・参加費 800円



* 『古代の技に学ぶかごづくり(天然素材)』

アケビやフジなど、野山で採ったツルでかごをつくります。

- ・日時 2月5日(日) 10:00~12:00 ・定員 6名 高校生以上対象 要予約
- ・受付 12月5日(月)~1月5日(木) Webまたは往復はがきで ・参加費 800円



* 『組ひものマスクホルダーをつくろう』

指で糸を操作する古代の組ひも技法で、マスクをはずすときに首からさげるマスクホルダーをつくります。

- ・日時 2月12日(日) 10:00~12:00 ・定員 8名 高校生以上対象 要予約
- ・受付 12月12日(日)~1月12日(木) Webまたは往復はがきで ・参加費 500円



古代体験講座の申し込み方法

申し込み期間内にホームページからオンラインで申し込みができます。(応募者多数の場合は抽選)
〔ホームページお知らせの下の「体験」から申し込んでください。問合せ:学習支援課 079-437-5564 〕

考古博の古代体験、当日受付でお楽しみいただけます。

【毎日できます】参加費無料

- まが玉づくり（要材料費 白色 430 円、ピンク 560 円 所要約 1 時間）
古墳時代のネックレス、まが玉をつくろう。
（実施時間 10:30～ 13:00～ 14:30～ 各回 3 組まで）



- ミニミニ石包丁づくり（要材料費 460 円 所要約 50 分）
弥生時代の稲刈りの道具をつくろう。（実施時間 10:30～ 13:00～ 14:30～ 各回 3 組まで）

- 古代の火おこし（材料費無料 所要約 15 分）
古代のように、木と木をこすり合わせて火をおこしてみよう。

10 時の部（土・日・祝）	10:00～	10:20～	10:40～
11 時の部（毎日）	11:00～	11:20～	11:40～
13 時の部（土・日・祝）	13:00～	13:20～	13:40～
14 時の部（毎日）	14:00～	14:20～	14:40～

※風雨等、天候により中止する場合がありますので、ご了承ください。

※当日、各回の時間までにご来館のうえ、体験学習室 1 でご予約ください。

※各回の予約は、9時から受付を開始し、先着順で定員に達し次第、〆切りとなります。

ミニミニ石包丁づくり



- はくつ体験（要観覧料、チケット売り場で受付 先着 42 組〔1 組 5 人まで〕 最終 16 時 10 分）
発掘プールで土器やまが玉などの遺物を探して、考古学者の気分になろう。

【週末にできます】（要観覧券 14:30～15:30 当日受付 14:30 から）

- 石棺に入ろう（土曜日） 最大級の竜山石製の家形石棺に入ることができます。
- 古代船に乗ろう（日曜日） 実物大の木製の古代船に乗ってみませんか。

※ 観覧、古代体験は、小さなお子様の場合は保護者様の付き添いをお願いします。

※ 新型コロナウイルス感染症対策により、古代体験の実施にあたっては、急な変更や中止等があるかもしれませんので、ご来館の折はホームページでご確認いただきますようよろしくお願いいたします。

※ ご来館時は、以下の新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いします。

- 検温
- マスクの着用
- 手指の消毒
- 他の方との距離の確保

問合せ先 兵庫県立考古博物館

〒675-0142 加古郡播磨町大中 1-1-1

TEL 079-437-5589 FAX 079-437-5599

【 <https://www.hyogo-koukohaku.jp/> 】



兵庫県立考古博物館 加西分館「古代鏡展示館」からのお知らせ

秋季企画展「儀礼の器 商周青銅器」

中国では最初の王朝が成立した紀元前 18 世紀頃に青銅器が登場します。それらは日常の器ではなく、神々と交わり政治決定を行う儀礼の場で用いるものでした。

初期には伝統的な陶器を模したものでしたが、鑄造技術の発達に伴い、形や紋様はより複雑なものへ、また儀礼の変化に伴い用いる器種も変化していきます。

本展では、商(殷)から西周時代の青銅器の中から、儀礼の中心となる伝統的な酒器、食器を展示し、形態の変化や青銅器に表れる思想などを紹介します。

- ・ 期 間 令和4年9月17日(土)～令和5年3月12日(日)
(水曜日休館 12/20～1/1 休館 10/13～11/23 無休)
- ・ 観覧時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
(県立フラワーセンターの入園は午後4時まで)
- ・ 観覧料 一般100円 高校生以下無料



獣面紋爵
(じゅうめんもんしゃく)
【商時代後期】

スポット展示「干支 卯」 —毎年恒例の干支の鏡展—

令和5年(2023年)は卯年です。所蔵品の中から「卯・兎」が描かれた鏡を紹介します。

- ・ 期 間 令和5年1月2日(月)～3月12日(日)

※ 観覧料の割引、アクセス、年間の休館日等の詳細についてはホームページをご覧ください。

※ 入館にあたっては、別途フラワーセンター入園料(一般500円など)が必要です。

※ ご来館時は、以下の新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いします。

- ・ 検温 ・ マスクの着用 ・ 手指の消毒 ・ 他の方との距離の確保

問合せ先 兵庫県立考古博物館 加西分館「古代鏡展示館」

〒679-0106 加西市豊倉町飯森 1282-1 (兵庫県立フラワーセンター内)

TEL 0790-47-2212 FAX 0790-47-2213

【 <https://www.hyogo-koukohaku.jp/kodaikyou/> 】



兵庫県立歴史博物館からのお知らせ

◎巡回展「兵庫県立歴史博物館“ひょうご五国”歴史文化キャラバン」

会期：令和4年(2022)11月12日(土)～12月18日(日) ※月曜休館

会場：丹波市立柏原歴史民俗資料館



・大規模改修工事のため休館している兵庫県立歴史博物館が、開館以来初めて県内各地で出張展示を行ないません。

・会場ごとに少しずつ展示内容を変え、それぞれの地域ゆかりの資料も多数展示予定！れきはく資料の「里帰り展」としてもお楽しみいただけます。

◎施設・設備の大規模改修工事による休館のお知らせ

休館期間：令和3年(2021)9月6日(月)～令和5年(2023)3月末(予定)

※休館中は館外にてもよおしを継続的に実施します。

兵庫県立人と自然の博物館 イベント情報①

≡企画展

写真展「植物シモバシラが魅せる氷の世界 — シモバシラの学名と伊藤圭介 —」

シモバシラという植物は、冬に茎から霜柱状の氷をつくる奇妙な特徴を持っています。本写真展ではシモバシラがつくる様々な形の氷の写真を展示します。また、「植物の学名どのように決まるのか？」という疑問を、シモバシラの学名をもとに、日本の植物学の礎を築いた伊藤圭介氏の生涯をたどって、なぜ解きをしします。

- (1) 期間：令和4年11月26日(土)～令和5年1月9日(月・祝)
- (2) 場所：兵庫県立人と自然の博物館 3階ひとはくギャラリー
- (3) 内容：シモバシラの氷写真(A3ノビ/20枚)および説明パネル(A1/3枚)
- (4) 主催：公益社団法人 日本雪氷学会 関東・中部・西日本支部
- (5) 共催：兵庫県立人と自然の博物館

武田一夫氏撮影

東京高尾山に於いて



≡企画展

但馬牛博物館×ひとはくコラボ展

「モ〜っと知ろう但馬牛！日本の黒毛和牛の99.9%は但馬牛の遺伝子が入っている」

和牛はその昔、農耕に使われる役肉用牛でした。昭和の中頃、トラクターなどの農業機械を使うようになると和牛は肉専用牛へと変わっていきました。そのころ但馬牛は特に肉質の能力では全国一と評価されていました。

そこで全国の産地は肉質改良のために但馬牛の雄牛を種雄牛として導入して牛の改良を進めてきました。その結果、現在の日本国内の黒毛和牛の99.9%の牛の血統には但馬牛が含まれることになったのです。

- (1) 期間：令和4年10月22日(土)～令和5年1月9日(月・祝)
- (2) 場所：兵庫県立人と自然の博物館 4階ひとはくサロン
- (3) 主催：兵庫県立但馬牧場公園、但馬牛博物館
- (4) 共催：兵庫県立人と自然の博物館



1 新植物収蔵庫見学ツアー 12月10日(土)

新しくなった植物標本収蔵庫をご案内します

時間：①10:30～11:00 ②13:30～14:00 場所：コレクションナリウム2階

対象：どなたでも 定員：各10名 参加費：無料

受付方法：①10:00～ ②13:00～ コレクションナリウムカウンターで先着順にて受付

※定員になり次第受付は終了します。

2 はかせと学ぼう！「石こうで化石のレプリカをつくろう！」 12月10日(土)

石膏で化石のレプリカをつくろう！

時間：10:30～16:00 ①10:30～、②13:00～、③14:00～、④15:00～

場所：4階オープン・ラボ

定員：各回先着12名 整理券番号順に座席指定

(会場内でのお付き添いは1名につきお一人まで)

参加費：200円 対象：小学生、中学生のみ

当日10:00より参加申し込みの整理券を配布します。

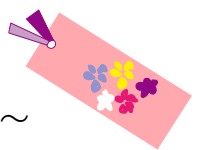
※先着順で定員になり次第終了します。

尚、新型コロナウイルス感染防止の密対策といたしまして、ご家族の代表者1名のみ列にお並びください。



兵庫県立人と自然の博物館 イベント情報②

- 3 標本のミカタ「ひとはくの鳥類コレクション」 12月11日(日)
時間：13:00～14:00 場所：コレクションナリウム1階展示ギャラリー
参加費：無料 定員：無し 受付：当日会場へ ※対象：どなたでも
- 4 松ボックリのクリスマスツリーづくり 12月11日(日)
松ボックリを使った、小さなクリスマスツリーを作ります。
時間：13:00～15:00 ①13:00～ ②14:00～ 場所：4階実習室
参加費：400円 対象：どなたでも(歩き回らず参加ができること。マスク着用推奨)
定員：各回15名
受付方法：12:45～ 4階実習室前で先着順整理券配布。
※定員になり次第受付は終了します。
- 5 フロアスタッフとあそぼう
「恐竜時代の生きもの(アンモナイト)に色をつけよう」 12月11日(日)
ダンボールの立体的な恐竜時代の生きものに色をつけよう！
※出来た作品は博物館に展示されるため、お持ち帰りすることができません。
時間：13:30～14:00 場所：4階オープン・ラボ 定員：12名
当日10:00から4階インフォメーションにて、参加申し込みの受付を開始。
※定員になり次第終了します。
※小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください。
- 6 星・宇宙へのとびら～冬の星空案内～ 12月11日(日)
冬の星座案内や天文関係のトピックスを、クイズを交えて紹介します。
時間：14:00～15:00 場所：3階アースシアター 参加費：無料
対象：どなたでも(歩き回らず参加ができること。マスク着用推奨)
定員：先着30名
受付方法：当日13:00から3階アースシアター前にて、先着順整理券配布。
※定員になり次第受付は終了します。
- 7 フロアスタッフとあそぼう「恐竜クリスマスカード」 12月17日(土)
恐竜ステンシルでオリジナルのカードをつくろう！
時間：13:30～14:00 場所：4階オープン・ラボ 定員：12名
参加費：無料
当日10:00から4階インフォメーションにて、参加申し込みの受付を開始。
※定員になり次第終了します。
※小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください。
- 8 花工房 12月18日(日)
押し花を自分の好きな形にならべて、かわいいしおりを作ります。
時間：12:00～14:00
①12:00～ ②12:20～ ③12:40～ ④13:00～ ⑤13:20～ ⑥13:40～
場所：4階中セミナー室 参加費：100円
対象：どなたでも(歩き回らず参加ができること。マスク着用推奨)
定員：各回4組 受付方法：11:30～ 4階中セミナー室前で先着順整理券配布。
- 9 ドリームスタジオ「卯年のしめ縄リース」 12月18日(日)
お正月の飾りをつくります。
時間：13:00～15:00 ①13:00～ ②14:00～ 場所：4階実習室
参加費：300円 対象：どなたでも(歩き回らず参加ができ、マスク着用できること)
定員：各回6組(1組2個までとします)
受付方法：12:45～ 4階実習室前で先着順整理券配布。
※定員になり次第受付は終了します。



兵庫県立人と自然の博物館 イベント情報③

10 はかせと学ぼう！「花札をつくってあそぼう！」 12月18日（日）

日本特有のカードゲームの一種「花札」にはいろいろな花や動物が描かれているよ。実際に花札をつくって、あそんでみよう！

場所：4階オープン・ラボ 時間：13:00～15:00

定員：12名 参加費：無料

※当日4階インフォメーションにて10:00より参加申込の受付を開始します。

※定員になり次第終了します。

※小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください。



11 ワークショップ「とっても簡単！化石のレプリカづくり」 12月24日（土）25日（日）

カラフルなおゆまるから好きな色を選んで自分だけのオリジナルアンモナイトをつくってみましょう。

時間：10:30～16:00(11:30～13:00は昼休憩) 場所：4階オープン・ラボ

定員：100名 先着順整理券配布(15分毎に4組限定) 参加費：100円

受付：当日10時～4階インフォメーションにて先着順に整理券配布

12 オスとメスを比べてみよう 12月24日（土）

オスとメスの違いに注目しながら、昆虫や動物の標本を観察します。

時間：13:30～14:00 場所：コレクションナリウムワークルーム

参加費：無料 定員：20名

受付：13:20～コレクションナリウムワークルームにて ※定員になり次第終了します。



◎ 新型コロナウイルスの影響により、予定が変更になる場合がありますので、事前に HP 等でのご確認をお願いいたします。

兵庫県立男女共同参画センター・イーブンからのお知らせ①

◆セミナーのお知らせ

1 女性のための働き方セミナー 「治療しながら働くポイント」

医療の発達で、離職せず仕事と治療の両立が可能な時代になっています。急に病と診断を受けた時、あわてずに対応することが必要です。治療しながら働く上で知っておきたい情報、相談窓口、支援制度、仕事と治療を両立するなかで生じるストレスとの付き合い方などを学んで、これからの働き方に備えましょう。

日時 令和5年1月20日（金）10:00～12:00

受講料 無料

会場 県立男女共同参画センター セミナー室

定員 継続就業または再就職を目指す女性 8名

講師 本田優子さん

(独立行政法人労働者健康安全機構大阪労災病院治療就労両立支援センター
両立支援コーディネーター、医療ソーシャルワーカー)

ゲスト講師 坂本和歌子さん

(独立行政法人労働者健康安全機構大阪労災病院治療就労両立支援センター公認心理師)

応募締切 1月10日（火）12:00（応募者多数の場合は抽選）

一時保育 あり・無料・定員6名（1歳半から就学前まで、要予約）

兵庫県立男女共同参画センター・イーブンからのお知らせ②

2 2日間連続女性のための再就職セミナー 好印象アピール術で就職活動を乗り切ろう

自分自身のアピールポイントを理解し、初対面の面接官に好印象を与える秘訣を皆様に伝授します。
この講座を受講して面接を突破し再就職を目指しましょう。

日 時 令和5年1月18日（水）、1月19日（木）いずれも9:30～12:00

受講料 無料

会 場 県立男女共同参画センター セミナー室

定 員 再就職を希望する女性 20名

講 師 中森 あゆみさん（キャリアコンサルタント、秘書検定準1級）

応募締切 1月11日（水）13:00（応募者多数の場合は抽選）

一時保育 あり・無料・定員6名（1歳半から就学前まで、要予約）

3 次世代男女共同参画セミナー

「人生100年時代を生き抜くためのキャリア形成とジェンダー平等について考える」の映像配信
これから就職や起業等をしようとお考えのより多くの皆さんに、ジェンダーに関連した立ちはだかる壁の乗り越え方のヒント等をお伝えするため、お申し込み不要・無料でご視聴いただきます。
大学生の取組事例も参考に、人生100年時代を生き抜くためのキャリア形成とジェンダー平等の実現のために、すべきこと、出来ることを考えてみませんか。

主 催 兵庫県 メットライフ生命保険株式会社

（注）この事業は公民連携の取組推進のために県と同社が締結（令和4年10月5日）した
包括連携協定に基づく連携事業の一つとして同日実施したものです。

テーマ 人生100年時代を生き抜くためのキャリア形成とジェンダー平等について考える

内 容 主催者挨拶 斎藤元彦兵庫県知事

ディルク・オステイン代表執行役 会長 社長 最高経営責任者

発表 「学生に関連したジェンダー問題の解決」 関西学院大学 HeForSheKG 代表 黒岡莉奈さん

「キャリア形成を阻む性別役割分担意識」 神戸女子大学文学部・国際教養学科 栃尾葵さん

対談 メットライフ生命保険株式会社社外取締役 濱田奈巳 氏

同 増山美佳 氏

視聴について

（1）配信期間:令和4年11月21日～令和5年10月末〈視聴無料〉

（2）視聴方法:「ひょうごチャンネル」でご覧いただけます。

※検索キーワード:「ひょうごチャンネル次世代セミナー」

兵庫県が運営するひょうごチャンネル（兵庫県インターネット放送局）で視聴できます。

（以上のセミナーの申込について）

申込方法 チラシのQRコード、もしくは当センターホームページから電子申請で申込
兵庫県立男女共同参画センター（イーブン）（HP）<https://hyogo-even.jp/kouza>
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー7階
TEL:078-360-8550 FAX:078-360-8558

兵庫県立男女共同参画センター・イーブンからのお知らせ③

◆子育て中の方やお子さんを対象としたイベントを毎月開催しています。

1. イーブン保育付きライブラリー

1歳半～就学前のお子さんを保育室でお預かりします。保護者の方はその間ゆっくりと本を読んだり求職相談を行っていただけます。事前予約制です。

日時	1月17日(火) 10:00～12:00
会場	県立男女参画センター(神戸クリスタルタワー7階)
対象	兵庫県在住で、1歳半から就学前までのお子さんをお持ちの方(親、祖父母等)
保育定員	6名(1歳半～就学前まで)
参加費	無料
募集期間	12月14日(水)～12月31日(土)

応募多数の場合、抽選により参加者を決定し、参加の可否を連絡します。
受付期間内に申込者が定員に達しない場合は、受付期間を延長します。

2. 紙芝居・絵本の読み聞かせひろば

紙芝居や絵本は、子どもたちにすてきな世界を広げてくれます。親子でご参加ください。

約30分の読み聞かせ会の後、12時までは保育室で自由に遊べます。事前予約は不要です。

日時	12月21日(水) 10:30～11:00
会場	県立男女参画センター 保育室(神戸クリスタルタワー7階)
対象	県内在住で乳幼児からおおむね就学前の子どもとその保護者等
参加費	無料



3. イーブンイベント『クリスマスのオーナメントを作ろう!』

イーブンの保育室で、クリスマスのオーナメントを作ったりクリスマスの絵本を見て過ごします。保護者交流会(希望者のみ)もあります。親子でご参加ください。

日時	12月14日(水) 10:00～11:30
会場	県立男女参画センター 保育室(神戸クリスタルタワー7階)
対象	おおむね2歳から5歳までの親子(祖父母等)
定員	5組(2歳～5歳まで)
参加費	無料
募集期間	10月31日(月)～12月3日(土)

応募多数の場合、抽選により参加者を決定し、参加の可否を連絡します。
受付期間内に申込者が定員に達しない場合は、受付期間を延長します。

上記1. 2. 3の詳細は就業支援課 078-360-8550 保育支援員宛てにお問い合わせください。皆様のご参加をお待ちしています。

◆ 最新の情報はTwitterから発信しますので、フォローをお願いします。

<https://twitter.com/HyogoEven>



予期せぬ妊娠など課題を抱える妊産婦に支援の手を(ふるさと寄附金の募集)

～ みなさまの寄附で、4つの応援 ～

予期せぬ妊娠などで思い悩み、追い詰められ、孤立している方がいます。誰にも頼れず、住む家もない、思うように働けず経済的に苦しい。そうした妊産婦を応援する「課題を抱える妊産婦支援プロジェクト」を展開します。ぜひ、ふるさと寄附による応援をよろしくお願いします。

4つの応援の内容

①安心して出産を。(出産準備支援)

頼れる人もおらず、所持金がないなど課題を抱える妊産婦は出産費用を負担することが困難なため、出産育児一時金を超過した部分を支援します。

②就職に役立つ資格を。(資格取得支援)

自立には就労が欠かせません。就職に役立つ各種資格取得や高等学校卒業認定試験合格のための講座受講費用などを支援します。

③新しい生活を。(自立準備支援)

産前・産後に仕事をしておらず所持金もないことから、生活家電等の購入が困難となるため、自立時に必要となる生活必需品の購入費用を支援します。

④頼れる居場所を。(妊産婦ホストファミリー(週末里親型))

頼る人のいない妊産婦の実家替わりとなるような家庭(妊産婦ホストファミリー)を募集し、週末を実家のように過ごせるような場所を提供します。



(小さなのちのドア代表との
共同記者会見 (R4.10.11))

目標額 600万円

ふるさと納税のメリット

返礼品:一定額以上寄附いただいた個人の方(法人・兵庫県民は対象外)には返礼品あり。

個人からの寄附:ふるさと納税として所得税・個人住民税控除の対象

法人からの寄附:法人税の損金算入が可能

兵庫県の公共事業入札参加資格の社会貢献評価の点数が別途加算(要件あり)

寄附の手続き

ふるさと納税ポータルサイト(ふるさとチョイス、楽天ふるさと納税)のほか、寄附申出書にて受け付けております。詳しくは、「課題を抱える妊産婦支援プロジェクト」ページをご覧ください。

https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf12/kadaikakaeru_ninsanpu.html



(参考: 県の取組の経過)

心中以外の子どもの虐待死のうち、半数以上が0歳で亡くなっています。これら事案の母親の多くは、妊婦健診未受診など妊娠中に適切な支援が受けられておらず、関係機関とも繋がっていませんでした。県が実施する24時間の妊娠SOS相談事業には、毎日多くの相談が寄せられ、その中には、予期しない妊娠等によって、その後の生活に困難な課題を抱える妊産婦も少なくありません。

そこで、県ではこうした妊産婦に対し、早期発見と必要な支援につなげるため、部局横断のプロジェクトチームを設置し、取組を進めています。

今年度6月から新たに予期せぬ妊娠等に悩み住む場所もない妊産婦を受入れて自立に向けた支援を行う施設の運営を行っています。支援をさらに強化するため、ふるさと納税を活用したプロジェクトを立ち上げました。

お問い合わせ先: 兵庫県福祉部児童課 TEL:078-362-4224 E-mail:jidouka@pref.hyogo.lg.jp

兵庫県立神出学園



令和5年度4月生（51期）募集について

兵庫県は、こころ豊かな人づくりを進める一環として、平成6年10月に不登校等の青少年を対象にした新しい学びの場である兵庫県立神出学園を設置しました。

当学園では、豊かな自然の中でスタッフや仲間とふれあい、様々な体験を通じて一人一人が自己理解を深め、進路発見ができるよう支援しています。

この度、令和5年度4月生（51期）の募集をします。

記

- 1 対象者 中学校を卒業した県内在住の23歳未満（令和5年4月1日現在）の者で、不登校等により心に悩みを抱えながらも、自分の生き方や進路等を見つきたいという意欲を持ち、体験活動や寮での共同生活ができる者。
- 2 募集人員 約30名
- 3 在籍期間 令和5年4月1日から2年間
- 4 授業料 無料
ただし、諸活動費として毎月35,000円（入学月のみ80,000円）必要
- 5 願書受付 令和5年1月10日（火）～2月6日（月）
- 6 選考日 面接・作文等選考
令和5年1月23日（月）～2月15日（水）のいずれか1日
選考日時は出願受付後決定し個別に通知します。

行動観察選考 令和5年2月20日（月）
- 7 選考会場 県立神出学園
- 8 その他 出願書類のご請求は、県立神出学園（TEL:078-965-1122）までお問い合わせ下さい。
当学園のホームページ（<https://www.kande-gakuen.jp>）からもダウンロードできます。

兵庫県立山の学校

令和5年度生の募集〈前期日程〉



願書受付	令和5年1月10日(火)～1月20日(金)
選考試験日	令和5年1月27日(金)
合格発表日	令和5年1月30日(月)
募集定員	20名
対象者	義務教育を終了した者で 令和5年4月1日現在15歳から23歳までの県内在住の男子
修学期間	1年間の全寮制(令和6年3月修了予定)
授業料	：無料(但し、教材費、寮費、各種資格検定費など別途実費が必要)

ぜひご利用ください



兵庫県庁 2号館13階みどり展望フロア内に『授乳室』があります。
ベビーカーもゆったり入れますので、気軽にご利用ください！



★ご利用時間★

平日(月曜日～金曜日) 9:00～17:00



ご利用いただいた感想も
お待ちしております！

未来へつなぐ・今をつむぐ

おやこの時間

冬休み、ビー玉を使って親子三代で遊んでみませんか？昔あそびのひとつとして、ビー玉をはじいたり、ぶつけたり、転がしてみましょ。

様々なルールがありますが、自分達でルールづくりをしてもいいですね。時間があれば、ビー玉を使って坂道を転がるおもちゃや、ビー玉転がしのコースや装置などを作ってみましょ。お子さんといっしょにより長く、よりスムーズに転がるように試行錯誤するのも面白いですよ。

また、誤飲が心配であれば、ビー玉が軸になったコマなどで遊んでもいいですね。つまみ部分もビー玉なので持ちやすく小さなお子さんでもまわしやすいですよ。お子さんにとって、キラキラ輝く、つやつやした手触りのビー玉は魅力的です。是非、お子さんに触れさせてあげてくださいね。

これから寒くなり、室内遊びが多くなる時期です。ビー玉はもちろん、小さなおもちゃやパーツは、お子さんが誤飲することもあります。十分気をつけて遊んでくださいね。

問合せ先
おもちゃコンサルタント
竹下 あきこ
E-mail: momlabo@gmail.com



子育てに関する相談はひょうご子育てダイヤルへ

LINE チャット相談もできます！

子育ての悩みや疑問に保育士が無料で対応します。必要に応じて看護師や栄養士など専門家によるオンライン無料相談や家庭訪問も。まずは#7312に気軽にお電話してください。

◆開設時間 月曜～金曜 9:00～17:00
(祝日・年末を除く)



◀ HPはこちら

◆電話番号 #7312 078-362-4183 (内線 2863)

◆Eメール kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp

(固定・IP/携帯電話から通話可能・通話料金は通話者負担となります)

認定こども園・保育所等ホットライン

認定こども園・保育所等の保育施設の制度や基準など乳幼児教育や保育に係る様々なご相談は、#7350にお電話してください。

保育相談専門員が「知りたい」「聞きたい」にお答えします。

◆開設時間 月曜～金曜 9:00～17:00
(祝日・年末を除く)

◆電話番号 #7350 078-341-7711 (内線 2920)

◆Eメール kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp

(固定・IP/携帯電話から通話可能・通話料金は通話者負担となります)

あなたの「家族の日」はいつですか？

兵庫県では、それぞれの家族が誕生日や記念日など、家族にとってふさわしい日を「家族の日」と定めることを提案する運動を進めています。

「家族の日」には、家族で食事をしたり、お出かけするなど、家族と一緒に過ごしてみませんか。

問合せ先：県男女青少年課 電話：078-362-4185

ひょうご出会いサポートセンター ～会員募集のご案内～

兵庫県では少子対策の一環として、「ひょうご出会い支援事業」を平成11年から推進しています。

結婚を希望される20歳以上の独身の方は、「ひょうご出会いサポートセンター」で1対1のお見合いをすることができます。平成29年1月27日からはビックデータを活用した新システムの供用を開始していますので、ご活用ください。

○はばタン会員 (お見合い)

<登録手数料5,000円/年、20歳代は会員は3,000円/年>

○あいサポ会員 (イベント参加) <登録無料>

☆詳細は「ひょうご 出会い」検索

https://www.msc-hyogo.jp/

問合せ先：ひょうご出会いサポートセンター

電話：078-891-7415

編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所、商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、アドレス

(kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp)に「未来通信・配信希望」と送信してください。未来通信に掲載する記事も随時、募集しております。ご希望の方は下記までご連絡下さい。

兵庫県子ども・子育て支援推進本部
(福祉部こども政策課)

ひょうご孫ギフトプロジェクト

(ふるさとひょうご寄附金)のお知らせ



●内容は？

ご寄附をもとに、私立の保育所、幼稚園、認定こども園に、県産木材で作った木の玩具を贈ります。未来を担うこどもたちへの、ふるさと兵庫の木のぬくもりのプレゼントです。

●お得な制度は？

実質2千円の負担で、所得税・住民税から一定の税控除が可能です。(ふるさと納税制度)

●返礼品は？

5万円以上のご寄附をいただいた兵庫県外在住の個人の方には、県共通返礼品及び「県立施設共通招待券」を送付いたします。

●寄附のお申し出・問い合わせ先

兵庫県こども政策課(TEL078-362-4198)

ひょうご 孫ギフト

で検索！

Facebookで子育て情報発信中！

こども・子育てひみつ基地

検索



<https://www.facebook.com/kodomo.himitsukichi>